

人権を考える町民のつどいを開催!

毎年12月4日から12月10日の1週間は人権週間と定められており、奥出雲町人権教育推進協議会では人権を考える町民のつどいを12月10日にカルチャープラザ仁多で開催しました。

当日は、7月から9月にかけて募集した人権標語及び人権イラストの優秀作品表彰式と人権意識の高揚を図るための講演会を実施。今年も標語部門に938点、イラスト部門に33点の応募があり、最優秀作品は次のとおりでした。審査員を代表して川本教育長が「作品づくりを通して人権を尊重し合うことの大切さについて考えるきっかけになった。」と講評しました。

講演会では、みえ人権教育・啓発研究会代表の松村智広さんの体験談を通して、日常にある人権・同和問題への認識を深め、お互いに思いやりを持つことの大切さを再確認しました。

【標語の部】
飯塚咲采さん (仁多中2年)
「スマホより
優しく充電 しませんか」

.....

【イラストの部】
山田友彩さん
(仁多中2年)



松村智広さんの講演会の様子



山田友彩さんの作品



仁多・横田ライオンズクラブ 横田高校寮生に 「奥出雲和牛肉」を贈呈

仁多・横田の両ライオンズクラブから、横田高校の寮生に対し、12月18日に最高等級の奥出雲和牛36人前が贈呈されました。寮生を応援して行きたいという思いで令和3年から実施され、今年で3回目を迎えます。

贈呈式には、仁多ライオンズクラブから勝山学也会長、横田ライオンズクラブから松崎忠司会長などが参加し、横田高校寮生を代表して参加した木村真琉さん、石丸祥大さん、上野夕貴さんに和牛肉が手渡されました。

寮生は、「1年生の時から食べていて、美味しいことを知っています。今夜の夕食が楽しみ。」や「美味しい肉を食べる機会をいただき嬉しい。」と話されました。

また、両ライオンズクラブを代表して勝山会長から、「奥出雲和牛を食べた事で、将来、奥出雲町を離れても、奥出雲町を思い出すきっかけとなってほしい。」と話されました。



農事組合法人おくゆだに創立10周年記念 奥湯谷宮農組合創立35周年記念



阿井地区の奥湯谷上・奥湯谷下自治会で構成する農事組合法人おくゆだにが創立10周年、そして、奥湯谷宮農組合が創立35周年を迎え、39名の内27名の構成員のほか、糸原真議会議員や糸原町長などを来賓として招き、12月3日に玉峰山荘で式典が行われました。

同団体は、仁多米コシヒカリやもち米、酒米を生産しており、厳しい農業情勢の中で将来を見据え、共同作業所の整備、農業機械の共同利用や作業受託、共同防除作業など、集落一丸となって共同化に取り組み、生産コストの低減等に努められています。

糸原町長は、「今後も連携と受け継がれた奥湯谷集落の農業や美しい農村風景を将来にわたり守り続けてください。」と祝辞を述べました。

ありがとう 三成小学校



校内に 絵を描こう イベント開催

学校統合のため取り壊される三成小学校で、11月25日に校舎の壁に思い出の絵を描く親子活動が開催され、約200名が参加しました。

児童は、「三成「思い出」のテーマのもと、思い出しのイラストやメッセージを校舎全体に描きました。

このイベントを企画した同小学校PTA会長の岡田悠佑さんは「消えゆく校舎に感謝の気持ちを込めて、思い出の校舎の壁に絵を描くPTA親子活動を企画開催し、保護者と子ども、教職員との繋がりがより深まりました。」と話されました。

また、同小学校を卒業し、イベントに参加した保護者は、「何十年ぶりに校舎に入りました。当時を思い出しながら、子どもと絵を描けて楽しかった。」と話されました。



三成小学校 仮設校舎が完成

仁多地域統合小学校(仮称)の整備に向けて、令和5年8月から建設していた三成小学校仮設校舎が12月22日に完成しました。

この仮設校舎は、軽量鉄骨ブレース造の2階建てで、すべての教室に空調設備を完備し、トイレはすべて洋式トイレとなっています。

3学期から利用を開始し、統合小学校校舎が完成する令和8年3月まで利用されます。



- 主な教室諸室の配置**
- (1階) 職員室、校長室、保健室、1・2年教室、特別支援教室2室、通級指導教室、多目的ホール
 - (2階) 3～6年教室、特別支援教室2室、音楽室、図書室、理科室、家庭科室、図工室

外国語指導助手の ローレンさん・カレンさんと クリスマス会をしました!

奥出雲町国際交流協会が主催するクリスマス会が12月9日に、カルチャープラザ仁多で開催され、親子連れ33名が参加しました。

このイベントは、町内の学校で外国語指導助手として活動されているローレンさんとカレンさんとの交流を通して、子どもへの異文化理解を深めることを目的としています。

ローレンさんとカレンさんからアメリカやメキシコでのクリスマスの過ごし方や食べ物について学んだ後、英語のクリスマスソングに挑戦しました。参加した子どもたちは慣れない発音に苦戦しながらも、楽しく歌いました。

そして、紙皿や色画用紙、リボン等を使い、クリスマスリースを親子で試行錯誤しながら製作し、参加した子どもたちは、「作ったクリスマスリースをローレンさんとカレンさんに褒めてもらって嬉しかったです。」と笑顔で話しました。

最後に、サンタクロースが登場し、一人ひとりにプレゼントが手渡され、一足早いクリスマスプレゼントに子どもたちは嬉しそうにいました。



図柄入り「出雲」 ナンバープレートの デザインをご利用 いただけます!

図柄入り「出雲」ナンバープレートは、出雲市・奥出雲町・飯南町の1市2町で導入し、令和2年5月から交付を開始しています。

このたび、デザイン使用規程を改め、図柄入り「出雲」ナンバープレートのデザインを各種印刷物等に使用できるようになりました。(個人が、営利を目的とせず私的に使用する場合は申請は不要です。)

申請方法など詳しくは、左記QRコードから出雲市の専用ページをご覧ください。



【お問い合わせ】
政策企画課
有線：31-5293
電話：54-2514

